

三島地区

日時 2023年1月11日(水) 15:00~17:00

会場 摂津市立三宅柳田小学校 多目的ホール

内容 プッシュステンド作りの技法について

講師 佐藤 英明 氏 (クラフテリオ営業部)

準備物 カッターナイフ 筆記用具 黒色のマーカー

材料 PET 樹脂粘着加工製作版 プッシュカラー



制作

1. デザイン 下書き

PET 樹脂粘着加工製作版裏面に鉛筆、マーカーでデザインを描く。今回は技法を学ぶ為の研修の為、「簡素なデザイン」とのことだった。この時、ボールペンや鉛筆等の細い線は見えにくい為、一度で太い線を引くことができるマーカーの方が、作業が進んだ。



2. デザイン内側を切り抜く

カッターナイフでPET 樹脂粘着加工製作版裏面に切れ目を入れ接着面のシートをはがす。

カッターナイフでも作業は可能だったが、デザインナイフの方が細かい所や、カーブの作業がしやすかった。

3. 色をつける

PET 樹脂粘着加工製作版の接着面にプッシュカラーのシートを置き、指やデザインナイフの尻でこすり、色をつける。この際、接着面や接着面の端に透明な部分が残る場合がある。その時はプッシュカラーをPET 樹脂粘着加工製作版からめくりきらずに再度置き、もう一度こすることで解消される。めくりきってしまった場合もプッシュカラーの色が残っている部分でこすることで着色が可能。



4. 透明な部分の活用方法

3の作業の際に接着面にあえて透明な部分を残すことで違った色合いを表現することができる。

- ① カッターナイフ等で一度接着したプッシュカラーを削り、違う色のプッシュカラーを着色する。
- ② プッシュカラーをクシャクシャにして、トントンと押さえPET 樹脂粘着加工製作版の接着面に色を付ける。
- ③ プッシュカラーをずらして置く。



時計、ランタン、モビールに転用可能。



参加者の作品

